



# 産直ニュース（農・畜・水産）11週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

\*よやく・る 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

## 今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
11週	不知火④					清見オレンジ③			
	小玉ふじ③		いちごB登録(二次)			二次予約いちご②			
12週	不知火⑤					甘夏①			
	いちごA登録(二次)						二次予約いちご③		
13週	木成りはっさく①					甘夏②			
	いちごB登録(二次)						二次予約いちご④		
14週	木成りはっさく②					甘夏③			
	いちごA登録(三次)						三次予約いちご①		

\*(!)は調整の可能性有ります。 \*カタログ注文青果は除きます。

お知らせ 産地情報

### ■河内晩柑 Now

本ニュース5週号でお知らせした1月25日の寒波は、南紀：みなべ町でも雪化粧となりましたが、河内晩柑の産地（佐伊津有機農法研究会&無茶々園）がある九州や四国でも同様に降雪がありました。果実が凍る事による低温障害が心配されましたが、しばらくして確認したところ問題は無さそうで一安心。今年は両産地共に「豊作」です。たっぷりご注文下さい♪（案内は次週配布です！）

\*3月11日に今シーズンの作柄確認の為現地を視察しました。詳細は次週ご報告します。



### ■新玉ねぎの配達が始まります。

玉ねぎ生産者の一つである産直南島原（長崎県南島原市）では、新玉ねぎの収穫が始まっています。今シーズンは低温が続き、雨が少なかった天候となりました。また1月下旬には積雪により一部の畑で玉ねぎの葉が凍ってしまう被害があるなど、玉ねぎの生育に影響をおよぼす様な天候となりました。例年であれば収穫間際の時期は、週を追う毎に玉が大きく成長するものですが、今年は全くと言って良い程に大きくなりません。また、成長を期待して収穫を待ちすぎると今度は薹（トウ）が立ってしまし食べることができなくなります。今年は南島原地域全体がこの様な状況で、全体的に小玉傾向の作柄となっています。小玉になるという事は、収穫重量が減ると言う事ですから生産者としては減収となってしまいます。とは言うものの、産直南島原では、じゃがいも定植の準備（芽出し作業）が始まる時期でもあり凹んでいる暇はありません。次の作は豊作になる事を願いながら笑顔で作業を進めています。

新玉ねぎのお届けは、12週（3/20～）からとなります。（11週（3/13～）は一部のみお届け。）お楽しみに！

※新玉は、水分量が多いため傷みやすいものです。お届け後は必ず冷蔵庫（野菜室）にて保管して下さい。

新玉での配達は5月一杯を予定しています。



林田斗真さん

松尾隆史さん

竹下浩二さん

山田隼さん